

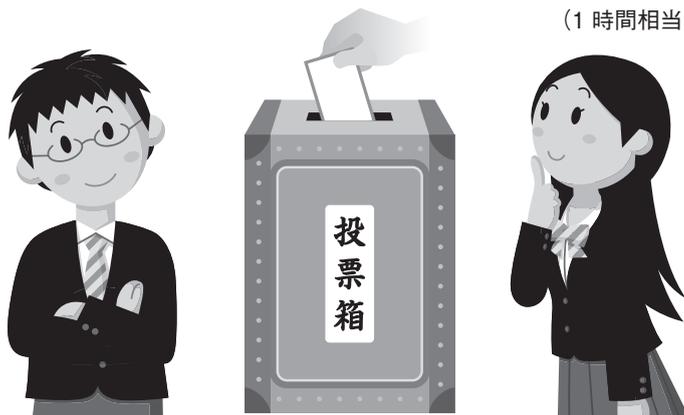
# Work Sheet

## 18歳選挙権に向けて

—読んで考えて整理しよう—

【2021年】情報更新

(1時間相当のご授業に最適な教材です)



選挙期間外の学習用教材

※選挙期間中の授業では扱わないで下さい。

2015年6月の公職選挙法の改正により、2016年6月以降の国政選挙から選挙で投票できる日本国民の選挙権年齢が、20歳以上から18歳以上に引き下げられました。このワークシートは、新たに選挙権を得て選挙に臨む皆さんが、実際の選挙で困らないように、選挙に向けた基本的な考え方や、投票にむけた疑問などを解決できることをねらいとしています。

清水書院



## 放課後の教室

先生と憲子さんと隆史君が話をしています。さあ、あなたも加わって、18歳選挙権をめぐる話題についてのワークシートを完成させましょう。

### ●●● 選挙と選挙権 ●●●

先生：日本では、平成27年に法律が改正されて、選挙権を有する年齢が、20歳から18歳に引き下げられたね。

隆史：そうすると、高校生が投票する可能性があるんですか。

先生：そうだよ。でもね、世界のほとんどの国では、18歳で選挙権を行使できる国が多いんだよ。右の表を見てご覧。

憲子：ほんとだわ。世界のほかの国はそうなっているのね。でも、なんで18歳なのかしら。義務教育が終わったからとか、就職したからとかのきっかけで決めてもいいのよね。でも私は、今年18歳だから、選挙があれば今でも投票に行けるけどね。

隆史：僕は、来年になると投票に行けるんだな。

	選挙権	(下院) 被選挙権	成人 法律上の	で「非少年」 刑事手続
日本	2016年夏から 18歳	(衆議院) 25歳	20歳	20歳
アメリカ	18	25	18	18
イギリス	18	18	18	18
ドイツ	18	18	18	原則 18
フランス	18	18	18	18

主要国の選挙権年齢等一覧表  
(「主要国の各種法定年齢」国立国会図書館および立法考査局)

#### 作業1 (○を付けて下さい)

あなたは、 来年投票に行ける。 再来年投票に行ける。  
その他 ( )

憲子：そもそも、なんで選挙があるのかな。なんでみんなは投票に行くの？

先生：教科書や資料集などではどんなふうにかかれているか確認してみよう。選挙権を国民が獲得するための歴史や考え方が書かれているよね。

隆史：選挙とは、国民が政治に参加する機会、国民の意思を表明する機会、って書かれています。

先生：そうだね、民主主義社会では、権威や権力はすべて、そこに住む私たち国民から生まれるって、国民主権の考え方だね。

憲子：だから選挙があるのね。もし、私たちが選んだ代表が、私たちが望んでいる事に反することをすれば、次の選挙の時に変えることができるからですね。

### 深めよう

選挙権の年齢について次のような視点で調べたり考えたりしてみよう。

①世界には、何歳で選挙権を得られる国があるだろうか。また、選挙権を得るために条件を課している国があるだろうか。

②憲子さんの発言のように、自分が考える選挙権年齢とその条件について、考えてみよう。

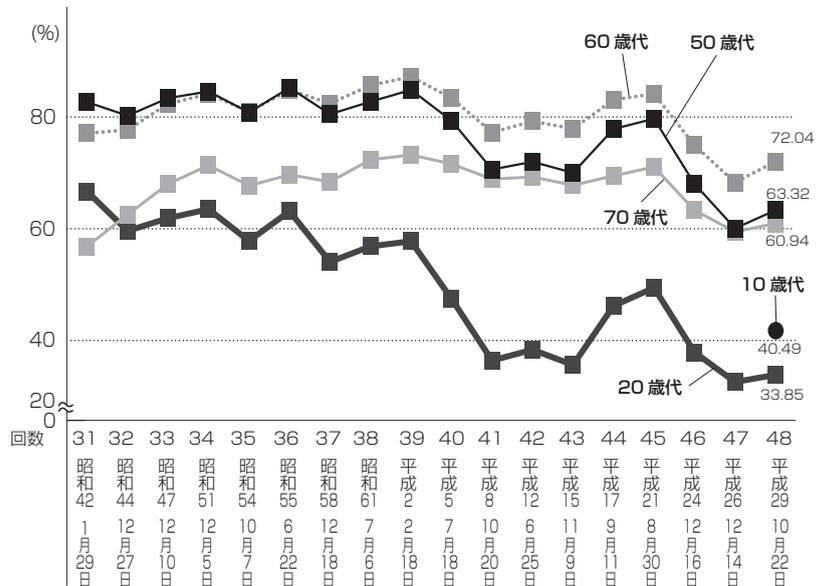
③なぜ日本では選挙権が18歳に引き下げられたのか、あらためてその理由を考えてみよう。

■下記の資料などにもあたってみよう。

<http://www.ndl.go.jp/jp/diet/publication/document/2008/200806.pdf>  
(「主要国の各種法定年齢」国立国会図書館および立法考査局)

## ● 選挙と投票率 ●

先生：ところで、右の資料を見て  
もわかる通り、実際の選挙  
になると20歳代では選  
挙に行かない人の方が多い  
んだ。最近の国政選挙の年  
代別投票率を見ると、50  
歳代から70歳代は60%  
から80%だというのに、  
20歳代は40%を切って  
いる。なぜ若者たちの多く  
が選挙に行かないんだろ  
う？



年代別投票率のグラフ（総務省選挙部資料より）

どう思う？

隆史：国政選挙って国全体のことだから、自分の1票は、何万分の1、何十万分の1で、自分が行っても行かなくても結果は変わらないと思っちゃうからではないですか。



**作業2** あなたは、若者が選挙に行かない理由をどう思いますか？

(○を付けて下さい)

- ・政治のことがわからないままでは投票できないと思っている。
- ・自分の1票では政治は変わらないと思っている。
- ・政治のことには関心がないので関わりたくないと思っている。
- ・その他 ( )

先生：うーん。でも、多くの若者たちがそう考えて、選挙に行かないという行動を選べば、どうなるんだろう。選挙に行かないのは、自分の意思を表明しないということになるよね。

憲子：選挙で投票してくれる人の意見を、政治家の人たちは聞くことが多くなるのかしら。生徒会の選挙でも自分を支持してくれる人たちの意見を優先して考えたりしますよね。

隆史：グラフを見ると投票率が高いのは、50代や60代の人たちだね。政治家の人たちは、お年寄りの意見を優先して聞く可能性が高くなるのかな。

先生：その通り！ このままでは日本の政治は「お年寄りの、お年寄りによる、お年寄りのための」政治になってしまう可能性が高い。日本が抱えるこれからの大きな問題、たとえば赤字国債、日本の平和や安全などは、今の若者や子どもたちに一番負担や責任がかかってくるはずなのに、若者向けの政策が取られなくなる可能性が出てくるわけだ。ここは大きなポイントだ。

## ●●● 選挙に行くために ●●●

隆史：投票に行ったほうがいいことは分かったけれど、候補者のなかからどういう基準で投票先を選べばよいか、自分ではよく分からないんです。

先生：なるほど。じゃあちょっと考えてみようか。たとえばあなたは、どのようなところを見て投票する人を選ぶだろうか？ いま、思っていることで答えてみよう。

### 作業3 (○を付けて下さい)

あなたは、候補者の顔や声	新聞やテレビの評判
友人の紹介	選挙活動の熱心さ
政党や政治家のホームページ	SNSなど
その他 ( )	で選ぶ。

先生：投票の基準がまったくないと困るよね。そういう時は候補者の所属する政党に注目して考えてほしいな。というのは、現代の議会政治では、政党単位で意見をまとめ、一致して行動することが多いからなんだ。政党は、考え方や意見が同じような人たちの集まりだからね。

国政選挙がある時には、各党は必ずマニフェストや政権公約を発表する。これを投票前に手に入れて比較したり、新聞やインターネットに載る「まとめ」などで読んで比較してほしい。

憲子：聞いただけで難しそう！ 私たちでも読めますか？

先生：たしかにすべて読もうとするのは、大変だね。まず、今の自分にとって何が望ましい政策なのか、1つでも2つでもいいから、考えて欲しい。自分なりの「争点」をしぼって比較するんだ！



隆史：僕はなんだろう。戦争に巻き込まれるような日本にはならないでほしい、とか。

憲子：私は、将来どんどん働きたいので、女の人の働く環境を考えてほしいわ。

### 作業4 あなたにとって望ましい政策を考えると、重要と思うテーマを

2つ選んで下さい。(○を付けて下さい)

憲法の問題	外交・安保問題	
消費税・経済・財政問題	原発・復興・防災問題	地方・農業などの問題
その他 ( )	の問題	

先生：自分にとっての「争点」となるテーマはしぼれたかな？ では、右の資料「政党のマニフェスト要約」を見て、自分の「争点」となるテーマについて、各政党がどのような政策を提案しているかチェックしてみよう。そして、自分の意見に近い政策に「○」、自分の意見と違う政策に「×」をつけてみるんだ。

2021年10月の衆議院議員総選挙 政党のマニフェスト要約（上位の議席を獲得した政党）

	新型コロナ対策	経済政策など	外交・安全保障	憲法	年金・社会保障
A党	<ul style="list-style-type: none"> <li>3回目のワクチンの追加接種に向けた準備を進めるほか、全国各地で早期に治療薬を投与できる環境を整備し経口薬の普及を促進する。</li> <li>感染症対策の司令塔機能など、危機管理能力を強化する。</li> <li>「医療難民」を出さないよう病床や人材確保に全力で取り組み、人流の抑制や医療提供体制の確保のため、行政がより強い権限を持てるように法改正を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後、数十兆円規模の経済対策をとりまとめ、来年春までを見通せるよう、地域・業種を限定しない事業継続・事業再構築の支援を規模に応じて実施する。</li> <li>「電子的ワクチン接種証明」「無料PCR検査所」などを活用し経済を動かす。</li> <li>非正規雇用者や女性、子育て世帯など、コロナで困っている人に経済的支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日米同盟を軸に「自由で開かれたインド太平洋」をいっそう推進する。</li> <li>防衛力を抜本的に強化するとして、弾道ミサイルなどを相手の領域内で阻止する能力の保有を含め、抑止力向上の取り組みを進めるほか、新たな国家安全保障戦略などを速やかに策定する。</li> <li>防衛費は、NATO加盟国がGDPの2%以上を目標にしていることも念頭に増額を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代の要請に応えられる憲法を制定するために力を尽くす。</li> <li>改正の条文イメージとして「自衛隊の明記」「緊急事態対応」「参議院の合区解消・地方公共団体」「教育充実」の4項目を提示し、衆参両院の憲法審査会で憲法論議を深める。</li> <li>そして、憲法改正原案の国会発議を行い、国民投票を実施した上で、早期の憲法改正実現を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての世代が安心してできる医療・介護・年金・少子化対策をはじめとする社会保障全般の総合的な改革をさらに進め、持続可能な全世代型社会保障を構築する。</li> <li>年金については、将来にわたって国民が安心してできる水準を確保するとしているほか、国民皆保険を堅持する。</li> </ul>
B党	<ul style="list-style-type: none"> <li>入国者を10日間隔離する措置など、徹底した水際対策が必要だとしている。</li> <li>また、必要な時に誰でも受けられるPCR検査の体制を確立する。</li> <li>医療や介護への財政支出の抑制方針を転換し、公立・公的病院の統廃合や病床削減などを進める「地域医療構想」などを見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者への現金給付や事業者支援を盛り込んだ30兆円以上の補正予算案を直ちに編成する。</li> <li>消費税の税率を時限的に5%に引き下げるほか、当面年収1000万円程度までの人の所得税を実質免除する。</li> <li>一方で、富裕層の金融所得への課税強化などで、所得の分配機能を強化したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健全な日米同盟を軸とした現実的な政策を推進する。</li> <li>アメリカ軍普天間基地の名護市辺野古への移設を中止し、基地負担を見直す交渉を始めるほか、日米地位協定の改定などを掲げる。</li> <li>また、核兵器禁止条約の締約国会合にオブザーバーとして参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衆議院の解散権の制約など、立憲主義に基づいて国民の権利拡大に寄与する観点から憲法議論を進める。</li> <li>一方、憲法9条への自衛隊の明記については、安全保障関連法を前提に自衛隊を明記すれば、集団的自衛権の行使容認を追認することになり、平和主義という憲法の基本原理などに反し、反対していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して老後を過ごせる社会をつくるため持続可能な年金制度の確立を目指し、最低保障機能の強化のため年金の抜本改革に着手する。</li> <li>また、低所得の高齢者に一定の金額を年金に上乗せして給付する制度を設けることを検討する。</li> </ul>
C党	<ul style="list-style-type: none"> <li>3回目のワクチン接種も、2回目までと同じように無料とする。</li> <li>経口薬を含めた国産の治療薬の開発や確保に万全を期す。</li> <li>また、感染の後遺症として、けん怠感や脱毛、嗅覚や味覚の異常などに悩む人が増えていることを受けて、相談体制の整備や治療法の開発を進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済の立て直しに向けて、感染の収束を前提に、観光や飲食などの消費を喚起する、「新・Go Toキャンペーン」を実施する。</li> <li>消費喚起に加えて、マイナンバーカードの普及を進めるため、キャッシュレス決済で使える3万円のポイントを一律で付与するほか、デジタル化などを進めるための投資の強化も掲げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多国間主義を尊重し、平和外交の展開を掲げる。</li> <li>唯一の戦争被爆国の立場から、核保有国と非保有国の橋渡し役を担うため、核兵器禁止条約の批准に向けて、締約国会合に日本がオブザーバー参加することで環境を整備していく。</li> <li>中国については、国際社会に対する責任を果たすべきだと指摘している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の憲法の制定時に想定されなかった新しい理念や憲法改正でしか解決できない課題が明らかになれば必要な規定を付け加える「加憲」を検討すべき。</li> <li>一方、緊急事態における国会機能の維持のため、国会審議にオンラインで参加できる制度を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命の延伸や安心で質の高い医療の構築を行う。</li> <li>介護する人の孤立を防ぐため「ヤングケアラー」と呼ばれる子どもたちの相談をはじめ、支援を総合的に推進する。</li> <li>年金制度では、働き方の多様化を踏まえ、パートなどで働く短時間労働者が厚生年金に加入しやすいよう、加入要件を緩和する。</li> </ul>
D党	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワクチン接種と一体で、いつでも誰でも、かつ無料で、PCR検査を行えるようにする。</li> <li>また、感染症病床や保健所への国の予算を2倍にして、医療崩壊を2度と起こさないための医療体制の強化を図る。</li> <li>さらに中小企業や個人事業主、フリーランスに持続化給付金と家賃支援給付金を再支給する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナの影響で収入が減少した家計を支援するため、1人10万円を基本に「暮らし応援給付金」を支給する。</li> <li>消費税の税率を5%に引き下げ、最低賃金を全国一律で時給1500円に引き上げる。</li> <li>中小企業を除き、法人税率を28%に戻し、富裕層の株取り引きへの税率を欧米並みの水準に引き上げるなど大企業と富裕層に応分の負担を求める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>憲法9条を生かした平和外交を行い、日米安全保障条約を廃棄して対等・平等の立場で日米友好条約を締結する。</li> <li>沖縄県民の民意を無視した辺野古新基地建設を中止し、普天間基地の無条件撤去を求めるほか、米軍の特権を許した日米地位協定を抜本改定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な憲法を変えることではなく、憲法9条を生かした外交で平和な日本とアジアをつくることであるため、自民党の改憲案に反対し、断念に追い込む。</li> <li>前文を含む全条項を厳格に守り、平和的・民主的条項の完全実施を求める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「マクロ経済スライド」は年金を目減りさせる仕組みであり若い世代ほど年金の削減幅が大きくなるため、廃止する。</li> <li>高額所得者が優遇されている保険料を見直し、巨額の年金積立金を活用するなどして「減らない年金」を実現する。</li> </ul>
E党	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時の医療施設の担い手を確保するため、経済的補償を講じた上で、知事が医療機関に対し、医師や看護師の派遣を命令できるような法整備する。</li> <li>患者の入院調整などの役割が保健所に集中している仕組みを見直し、地域の開業医などで分担するよう改める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過度なインフレを招かない範囲で積極的な財政出動・金融緩和を行う。</li> <li>2年間を目安に消費税の税率を5%に引き下げ、年金保険料の支払いの免除などで可処分所得を増やし、家計消費の回復を目指す。</li> <li>株式会社と農地の所有を認めるなど、産業の新規参入規制の撤廃・緩和を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>GDP=国内総生産の1%未満としてきた日本の防衛費を見直し、テロやサイバー・宇宙空間への防衛体制を強化。</li> <li>自衛隊の基地や原子力発電所といった、安全保障上重要な施設の周辺など国家の安全保障上、重要な土地利用を厳格に規制する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナなど非常事態に対処するため政府の権限を一時的に強化する「緊急事態条項」を新たに憲法に設けることを検討する。</li> <li>幼児教育から大学などの教育無償化、道州制の導入で統治機構改革の実現、政治や行政による恣意的な憲法解釈を許さないよう、憲法裁判所の設置を提案する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所得に応じて、所得税を差し引いたり、現金を給付したりする「給付付き税額控除」、または、すべての国民に無条件で一定額を支給する「ベーシックインカム」を導入し今の年金制度を見直す。</li> <li>現行の年金制度を維持する場合は「積立方式」に移行する。</li> </ul>

(2021年10月 NHK 衆議院選2021 特設サイトより作成 <https://www.nhk.or.jp/senkyo/database/shugiin/2021/>)  
ここでは「党名」は伏せてあるが、次ページに掲載してある

先生：出来たかな？

隆史：○×をつけ終わりました。

先生：さて、○×をつけ終わって、「○」が一番多い政党が、とりあえず隆史君が投票すべき政党の「第一候補」なんだよ。

隆史：え——！！ そんなに簡単に投票先を決めていいんですか？

先生：たしかにすべての政党の政策を理解して、比較してから選択するのがベストだよ。でもね、そこまで完璧にしている人はほとんどいないと思うよ。

「でも」って思うかもしれないな。君たち若い世代は「完璧主義」だからね……。私だって「すべての政党の政策」と言われたらひるんでしまうよ。だから、自分にとって一番望ましい政策を考えて、そのテーマを比較して投票しているんだよ。



## 深めよう

実際に自分でマニフェストを入手して、「経済・財政問題」「外交・安保・憲法問題」「社会保障・女性の問題」「原発・エネルギー問題」「地方活性化・復興問題」「その他の問題」などの

項目を立てて、それぞれの政党の主張を自分なりにまとめてみよう。マニフェストは各政党ごとにホームページなどでも公表している。

キリトリ線

せいとう た  
政党 その他の  
せいじ だんたい  
政治団体の  
めいしょう また りやくしょう  
名称 又は 略称

欄内にひとつ書くこと

○ 注意  
政党その他の政治団体の名称又は略称は

## 回衆議院 比例代表選出議員選挙投票



## やってみよう

### 模擬選挙

左の投票用紙を使って、これまで考えて整理してきた自分なりの考えに基づいて、模擬選挙をクラスなどで取り組んでみよう（ここでは政党名を記入して投票する、比例代表選挙の投票用紙を示した）。

地元の選挙管理委員会などに連絡すると、本物の投票用紙や投票箱を使わせてくれることもある。模擬選挙をやることになったら、問い合わせてみよう。

都道府県の選挙管理委員会が分かるアドレス

[http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo\\_s/links/senkan/](http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/links/senkan/)

【政党のマニフェスト要約 党名】

政党名 A 党 自由民主党 B 党 立憲民主党  
C 党 公明党 D 党 共産党 E 党 日本維新の会



**憲子**：なんだか肩の力が抜けてきました。これまで選挙って言うと、どうしても「将来の日本を決める」というイメージが強くて、とっつきにくかったんですね。

**先生**：そうなんだ。しかし、いま選んだテーマは2つだったけれど、望ましい政策をかなえるために、どうやって実行するかまでを考えていくと、政治についての関心はさらに深まっていくはず、そして3つでも4つでも比較することが出来ることを忘れてはいけないよ。そして、少しずつ政党の主張や社会の仕組みを理解していく必要があるよ。そこは自分で努力してほしい。

**隆史**：ボートマッチ (vote match) というものがあると、聞いたのですが。

**先生**：選挙に関するインターネット・サービスだよ。立候補者や政党に対して、選挙で争点となりそうな政策に関するアンケートに答えてもらい、それをデータベース化するものなんだ。そして、私たちが同じアンケートに回答する事で、立候補者や政党との考え方の一致度を測定することができるというものだよ。

**憲子**：どんなふうにするんですか？

**先生**：インターネットで「あなたは原発の再稼働に賛成ですか」との質問に、「YES」か「NO」かで答える。次に「あなたはTPP締結に賛成ですか」に答える。そうして20項目くらい答えると、「あなたは、〇〇党の政策の一致度△%。××党の政策の一致度□%……」などが出るんだ。さっき「政策などをすべて知っていないと、投票に行けないのか」という質問に答えたよね。

**憲子**：ええ、興味のある政策を比較して投票すればよい、とっていただきました。このボートマッチは、政党の政策と私の興味のあることをうまく「マッチ」させてくれるものなんですね。

**先生**：確かに、自分の興味と政党の政策を簡単にマッチングさせてくれるものではあるが、これが「絶対」と思っただけはいけないよ。あくまでも参考程度に考えておき、マニフェストなどを使って自分で調べ、比較することが大事であることは理解して下さい。

**隆史**：先生、選挙へのハードルがずいぶん低くなりました。投票できるようになったら絶対、選挙に行きますね！ ありがとうございました。

## 選挙 Q&A

**Q1**：税金を払っていないので、選挙権はない？

**A1**：選挙権は権利ですから、納税に関係なくすべての日本国民にあります。

**Q2**：選挙当日になっても「選挙に来て下さい」のハガキ（封書）が来ないので、投票に行けない？

**A2**：ハガキ（封書）は原則として「世帯」ごとに来ますので、保護者への連絡と一緒にあります。また、ハガキがなくても身分証明書などを持って行くと投票できます。

**Q3**：投票日当日、友人達とディズニーランドに行く予定が入っている。「遊び」が理由だと期日前投票は出来ない？

**A3**：期日前投票は、「仕事」など以外にも「レジャー」などの理由でも出来ます。公示又は告示日の翌日から選挙前日まで行うことが出来ます。

**Q4**：住民票は実家ですがいま下宿しています。いま住んでいるところで投票はできないのですか？

**A4**：住民票のある選挙区での選挙権はありますが、住民登録していない地域での選挙権はありません。当該選挙の告示日の前日の3か月前までに住民票を移動させておく必要があります。

# 教科書に書いてない 選挙の作法

## ● 選挙に関する権利

**選挙権**：選挙で1票を投じることができる権利。自らの政治に関する判断を反映させることができる。

【選挙に投票に行くことができる人の条件】

- ・日本国民で満18歳以上であること  
(18歳の誕生日の前日の午前0時から適用される)

**被選挙権**：選挙で立候補することができる権利。自らの考えを多くの人に発表し代表者(代議士)となって政策に反映させることができる。

【選挙に立候補できる人の条件】

- ・日本国民で満30歳以上であること  
(参議院議員・都道府県知事)
- ・日本国民で満25歳以上であること  
(上記以外)

## ● 選挙の種類

**国政選挙**：衆議院議員総選挙 参議院議員通常選挙

**地方選挙**：知事・都道府県議会議員、市区町村長・市区町村議会議員の選挙

## ● 選挙の始まりの時期

【公示】 内閣の助言と承認に基づき、天皇陛下が選挙期日を公示

- ・衆議院議員選挙(総選挙)
- ・参議院議員選挙(通常選挙)

【告示】 事務を管理する選挙管理委員会が選挙期日を告示

- ・国会議員(衆参の議員)の再選挙・補欠選挙
- ・地方自治体の首長と議会議員の選挙

公示・告示は、参議院と知事選が投票日の17日前まで、衆議院が12日前まで、都道府県議会選挙は9日前まで、市長選と市議選は7日前まで、町村長と町村議会選は5日前までに行われる。  
公示日・告示日に立候補届が受理されると、投票日に向けた選挙運動が始まる(期日前投票・不在者投票は、公示・告示の翌日から実施される)。

## ● 投票

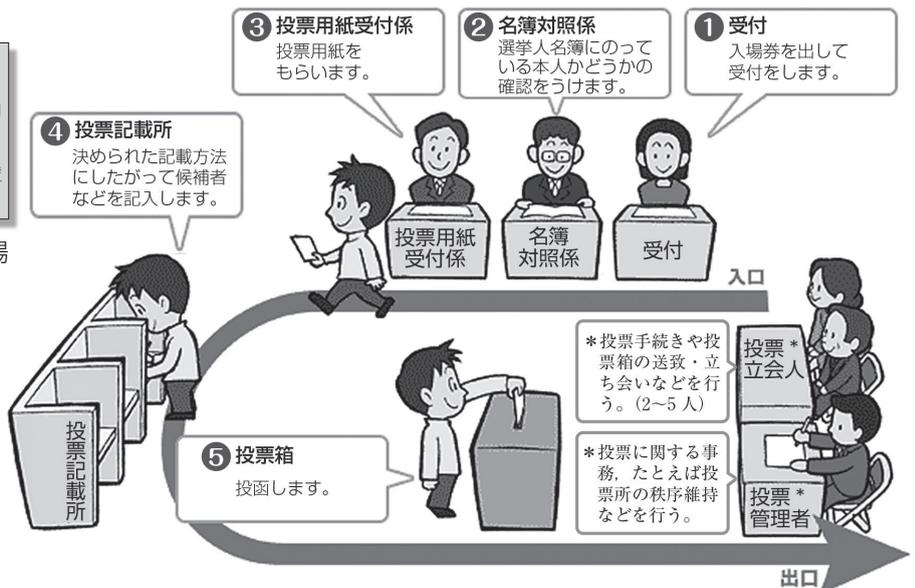
- ・投票の案内(入場券)が届く



- ・原則として世帯人員分の入場券が入っている。



- ・投票所での流れは右図の通り



(公益財団法人 明るい選挙推進協会 <http://www.akaruisenkyo.or.jp/110howto/108/> より)

## 教授用資料

(原案：落合隆，編著：藤井剛)

Work Sheet 18歳選挙権に向けて 一読んで考えて整理しよう

2021年11月 清水書院 発行

東京都千代田区飯田橋 3-11-6 〒102-0072 東京 03 (5213) 7151 (代表)